

代表質問通告書

平成28年3月定例会

1番 会派 進化 伊藤 實 議員

1 人口増・地域の活性化について

山口東京理科大学の公立化及び薬学部の設置による人口増と、同大学の更なる活用による人材育成、地域の活性化こそが、本市発展の核となり、課題解決に向けた戦略になることを確信しているとあるが、具体的な人口増、地域の活性化策とは何か。また、課題とは何か。その解決に向けた戦略策とは何か。

2 子ども・子育てや産業振興等の支援について

中長期的視野に立っての子ども・子育て支援や産業振興、雇用確保に資する諸施策を積極的に講ずるとあるが、どのような支援策でどのような数値目標を考えているのか。

3 「夢の教室」について

「学びの力」を生かした魅力により新しい人の流れをつくとあるが、「子供が夢を持つこと」の大切さをトップアスリートとの交流から学ぶ「夢の教室」をどのように人材育成等に生かしていくのか。

4 レノファ山口の支援について

J2に昇格した「レノファ山口」は6月にはJ1ライセンス申請する意向だが、ホームタウンである本市の練習拠点としての支援方針を問う。

2番 会派 市民クラブ 長谷川 知 司 議員

1 子ども・子育て支援について

ふるさと創生の一環として、子ども・子育て支援が必要であるが、他市と比べて実効性のある具体策を聞く。

2 交流人口の増加について

交流人口の増加が、人口定住の一手法と考えるが、実効性のある具体的な方法あるいは方向性を聞く。

3 チーム山陽小野田について

リーダーシップの発揮は必要であるが、果たしてチーム山陽小野田になっているかを聞く。

4 施政方針の検証について

施政方針の検証をどのように行ったのかを聞く。

- 5 市議会政策提言の活用について
市議会からの政策提言の活用状況を聞く。

3番 会派 日本共産党 中島 好人 議員

1 平成28年度施政方針について

- (1) 白井市政3期11年間「市民参加による市民本位のまちづくり」を推進し、開かれた行政運営に努めてきたと自己評価しているが具体的には、どの点においてそう評価されたのか問う。
- (2) 平成28年度は、3期目の総仕上げの年度と位置付けているが3期目に掲げた
- ①公正公平な市政を堅持します
 - ②市民が主権者であることを決して忘れません
 - ③財政規律の健全化を常に心がけます
 - ④災害に強いまちづくりに取り組みます
- 4つの基本姿勢は、貫かれているか問う。
- (3) 今年度は、3期目残された1年間で、これまで進めてきた大型プロジェクト事業の実施と市民生活に直結した事業で活力ある山陽小野田市を実現させるときと位置付けているが、今までのやり方で実現できると確信しているのか問う。

4番 会派 誠風 杉本 保喜 議員

1 本年度の方針の最重要事項について

国の「まち・ひと・しごと」創生総合戦略が打ち出されている今日、市長は本年度を3期目の総仕上げの年度と位置付けられ、第一次山陽小野田市総合計画の集大成とするべくこれまで進められてこられた諸施策の最重要点となるものは何か。

また、本市独自のポテンシャルは何だと捉えられているか。

2 人が輝く心豊かなまちづくりについて

新設される「文化・スポーツ振興部」の構成と位置付けはどのようなものか。

3 にぎわいと活力にみちたまちづくりについて

観光振興について、テーマ性を持ったルートの形成等交流人口の増加を継続的に図るための取組に最も必要なものは何と考えているか。

4 暮らしの安心・安全を守るまちづくりについて

- (1) 子ども・子育て支援事業において、子育て総合支援センターの目指す

運用形態は、どのようなものか。

(2) 災害に強いまちづくりにおいて、市として防災のなすべき基本体制とは何か。

5 うるおいのある快適なまちづくりについて

長寿命化計画に沿った都市公園の整備において、今年度特に重点を置くものは何か。

5番 会派 改進黨 河崎平男 議員

1 人が輝く心豊かなまちづくりについて

(1) 文化・スポーツ振興の推進について今年4月から文化・スポーツ振興部が設置されるが、今後の取組について問う。

(2) 生活改善・学力向上プロジェクトの検証と成果はどうか。

2 にぎわいと活力にみちたまちづくりについて

(1) 山口東京理科大学との産学官連携について、今まで様々な事業展開がなされてきたが、事業の成果と評価はどうか。

(2) 女性の就労促進を目的に子育て女性等就職支援事業についての取組について問う。

3 暮らしの安心、安全を守るまちづくりについて

(1) 子ども・子育て支援事業の「子育て総合支援センター整備事業」は人が集まる場所や利便性が良い場所に当初予定と伺っていたが、小野田駅北側の場所のメリットは何か。また、他の場所との比較検討はされたのか。

(2) 昨年4月にグランドオープンした新病院について事業会計は極めて厳しい状況であり、今後どのように事業展開されるのか。

4 市民が主役のまちづくりについて

(1) 埴生地域のまちづくりや地域コミュニティの推進として重要な公共施設である埴生地区複合施設整備事業が今年度から着手されるが、整備内容や今後のスケジュールはどのようなになっているのか。

(2) 埴生小・中学校整備事業についても関連があるので、整備内容や今後のスケジュールはどのようなになっているのか。